

授業科目名	簿記論Ⅵ		科目コード	179		
開講クラス	総合ビジネス科	コース	会計実務コース	学 年	2 年	
担当教員	山下 貴光					
	実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有) ・ 無) 実務経験内容 企業(経理業務)勤務					
開講時期 1コマ90分	<input checked="" type="radio"/> 前期 後期・通年・特別講義・その他			授業コマ数	40コマ	
	必須 ・ 選択 ・ <input checked="" type="radio"/> 選択必須			時間数	80時間	
使用 テキスト1	書名	全経1級商業簿記・会計学				
	著者	TAC(株)				
	出版社					
使用 テキスト2	書名					
	著者					
	出版社					
参考図書						
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ <input checked="" type="radio"/> 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()					
<授業の目的・目標> 実務会計において重要な連結財務諸表及び外貨建会計に関するその処理方法や財務諸表作成について理解力を深め、全経簿記1級商業簿記・会計学取得をめざす。						
<授業の概要・授業方針> 株主資本等変動計算書や、帳簿組織、本支店会計、連結財務諸表、などの専門的な内容理解に努める。						
<成績基準・評価基準> 出席状況、全経1級商會取得や授業に取り組む姿勢などで総合評価する。						
<使用問題集・注意事項>						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>						

授業科目名	簿記論Ⅵ	
回	授業内容	備考
1	純資産（資本）	
2	純資産とは	
3	株式の発行	
4	株式申込証拠金	
5	利益剰余金の配当と処分	
6	中間配当	
7	利益準備金の積立額	
8	任意積立金の積立と取崩し	
9	その他資本剰余金の配当と処分	
10	株主資本の計数の変動	
11	減資（形式的減資）	
12	株主資本等変動計算書	
13	帳簿組織	
14	主要簿と補助簿	
15	複数仕訳帳制度	
16	特殊仕訳帳の種類	
17	五伝票制度	
18	本支店間取引	
19	本店勘定と支店勘定	
20	本店集中計算制度と支店分散計算制度	
21	合併財務諸表の作成	
22	未達取引	
23	連結決算の意義と目的	
24	連結財務諸表の作成方法	
25	親会社個別財務諸表と子会社個別財務諸表	
26	連結消去仕訳	
27	親会社投資勘定と子会社資本勘定の相殺消去	
28	連結会社相互間の債権と債務の相殺消去	
29	連結精算表	
30	特殊論点 売上高・仕入高の推定	
31	外貨建取引	
32	為替差損益	

回	授 業 内 容	備 考
33	財務諸表分析の種類	
34	比率法による分類	
35	安全性分析と収益性分析	
36	企業会計原則とは	
37	一般原則	
38	損益計算書原則	
39	貸借対照表原則	
40	企業会計原則注解	